

自然に暮らして老いるために

—高齢者の意思決定支援を考える—



在宅の概念が多様化する中での、個人のニーズに合った生活の場の選択
高齢者の意思決定支援のあり方について考えていきましょう

【日時】平成 28 年 11 月 24 日(木) 18:30~20:30(開場 18:20)

【場所】くまもと県民交流館パレア 9 階 会議室 1

(熊本市中心区手取本町 8 番 9 号)

【定員】120 名 (先着順、11 月 21 日〆切)

【対象者】専門職 (医師、看護師、介護職、ケアマネジャー、MSW 等)

療養の場の選択支援や看取りの経験談、意見交換

講師：医師、訪問看護師、ケアマネジャー、介護職など

- ・ 事前指示書等をケアにどのように活かしているか、看取りまでのプロセス
- ・ 各事業所でのサービス提供の内容および課題や困難感
- ・ 意思決定を支援するために何をしていくべきなのか

参加希望の方は、以下の内容をご記入のうえ、

①参加者氏名 ②連絡先 ③職種

メールで (kayomatu@kumamoto-u.ac.jp) へお申込みください。

問合せ先：096-373-5675

(熊本大学大学院 生命科学研究部 看護学講座 松本佳代)

【主催】熊本県在宅ケア研究会 【共催】熊本在宅ドクターネット